

京都経済4団体による職業教育協力講義 京産大「グローバル人材論」の授業つづく 毎回 中小企業での“働きがい”説く

京都経済4団体共同によるパイロット事業、4大学での協力講座(職業教育)のトップを切って始まった京都産業大学法学部の「グローバル人材論特殊講義」(担当＝中谷真憲教授)は、4月末までに3回の授業を行いました。初回(19日)の京都信用金庫専務理事・榊田隆之氏(京都経済同友会幹事)に続き、第2回がJOHNAN株式会社人事部長の齊藤博氏、第3回は土山印刷株式会社代表取締役社長の土山雅之氏(同)がそれぞれ講話しました。

第2回 JOHNAN・齊藤氏

第2回は4月26日、「中小企業で熱く生きる！——働くその先に私たちは何を求めるのか」のテーマでJOHNAN(株)の齊藤氏が担当しました。

同氏は“製造支援ソリューション”を中核事業とする同社の概要を述べた後、まず自身が入社した経過や入社後の経歴を、失敗談や満足を得た取り組みの話などを交えながら紹介。それらを例に、中小企業における勤労の実際を述べました。

とくに、大卒入社後いきなり地方へ、しかも工場作業に回されたものの、会社の業務内容を知り、地域やいろいろな人との付き合い(協力関係)があって仕事が成り立っていることを認識するよい機会となったことや、生産拠点の海外移転ラッシュで自社も海外展開せざるをえなくなり、その先陣として1人で中国に赴き足がかりを築いたことなど印象深いエピソードをつなぎながら、入社して与えられた仕事を自分のやりがいにつなげられるか——そのよう



中小企業における“チャンス”を語る齊藤氏

に意識し行動することが、中小企業で熱く生きることにつながることを説きました。

そして同氏は、やりがいのある会社生活を実現するポイントとして、①不条理に学ぶことは多い(必ず意味はある)、②経験と理論はどちらも重要、③中小企業はチャンスが多い、④中小企業は任される範囲が広い、⑤理念や方針に共感できる会社に行きなさい、⑥会社生活の不安に神経質にならない、⑦高い評価を積みなさい(仕事は自分の美学ではない)、⑧今できることはやっておこう、⑨会社に入ってからの方が勉強することは多い、⑩仕事優先で強くたくましくなりましょう……の10項を挙げ、まとめました。

第3回 土山印刷・土山氏

第3回は4月30日、「100年企業 3代目のコミュニケーション経営」と題して土山印刷(株)の土山氏が担当しました。30日は振替休日でしたが、決められた授業回数を確保するため開講日となりました。

(次ページに続く)



顧客や社員同士の信頼関係が経営の基盤…と土山氏
.....

土山氏は、自社が明治44(1911)年創業という老舗の総合印刷業ではあるが、メディアや関連技術の変貌により経営環境が年々厳しくなっていることをまず率直に述べました。そして、乗り切り策として、技術や顧客支援で同業他社に比べ優位性や特徴の発揮が求められるのだが、その大きな支えとなるのは顧客と会社、および社員相互の信頼関係であると考え、“コミュニケーション経営”を推進していることを説明しました。

そのうえで土山氏は「(社長が) 具体的にどのように取り組んでいるか見てほしい」と、自らの最近のスケジュール表を示し、得意先・スタッフ企業との関係づくりや、自社幹部や社員との意志疎通、さらには地域貢献などに日々活動している様子を語りました。

こうした企業活動を行ううえでバックボーンや目標設定が重要と、企業理念と年度のごとの事業計画についても触れました。

一方、顧客企業の海外事業展開が急速に進んでいることから、進出地における得意先支援の事業化を進めていることなど、将来に向けての展開も述べました。



第2回・第3回ともに講話の後、中谷教授のコーディネートで受講生との質疑応答が行われ、意欲的な“対話”が交わされました。なお、同講座の受講生は17名（男性9名・女性8名）です。

今後の京産大 授業日程と講師

- 5月10日 北尾哲郎氏
日東薬品工業(株) 代表取締役社長
- 17日 若林 聡氏
(株)堀場製作所
科学・半導体事業戦略室副室長
- 24日 児嶋一登氏
(株)京写 代表取締役社長
- 31日 平井 信氏
(株)淡交社 取締役専務執行役員
- 6月7日 大垣守弘氏
(株)大垣書店 代表取締役社長
- 14日 坂本勉氏
(株)洛北義肢 代表取締役社長
- 21日 佐々木茂喜氏
(株)エリッツ 常務取締役
- 28日 西村永良氏
西村証券(株) 取締役社長
- 7月5日 平岩孝一郎氏
(株)京都ホテル 代表取締役社長

授業の見学ができます

京都産業大学「グローバル人材論特殊講義」(毎木曜 16:45~18:15)の授業を見学することができます。ご希望の方は京都経済同友会事務局までお申し込み下さい。

龍谷大授業で打ち合わせ会

4月26日に開催

龍谷大学における協力講座、政策学部の「企業のCSR実践論」(担当教員=勝山亨講師)についての授業内容打ち合わせが4月26日、京都経済事務局会議室で行われました。参加者は講師予定者の株式会社ウエダ本社代表取締役社長・岡村充泰氏と京都中央信用金庫常務理事の松岡輝氏。講師の勝山氏から講義の概要と方法などの説明を受けました。

同講座は前年度からの継続カリキュラムで、(株)ワコールホールディングス、(株)島津製作所、大日本スクリーン製造(株)、(株)堀場製作所、オムロン(株)が引き続き授業に協力しています。